

# みどり愛する心を未来へ

皇太子さまご夫妻 ご臨席のもと **全国みどりの愛護のつどい** 開催

4月27日、国営越後丘陵公園にて開催された第13回全国みどりの愛護のつどいには、皇太子さまと雅子さまをお迎えし、扇国土交通大臣ら緑の保護活動にかかわる団体など、全国から5,000人以上が参加しました。多彩なアトラクションや表彰の後、式典で皇太子さまから“皆さんの、心と活動を通じて緑豊かな環境作りが一層進展することを願います。”とのお言葉がありました。おそろいでキタコブシを記念植樹され、55種類のチューリップが咲き競う花の丘などを散策されました。

両殿下は、集った人びとからの歓声に、終始さわやかな笑顔で手を振り応えておられました。

正午過ぎに御立ちになるまでの越後丘陵公園は、青く澄んだ新緑の空のもと熱気と溜息が入り混じり、感動と決意を新たにされた2時間余りでした。 松木記



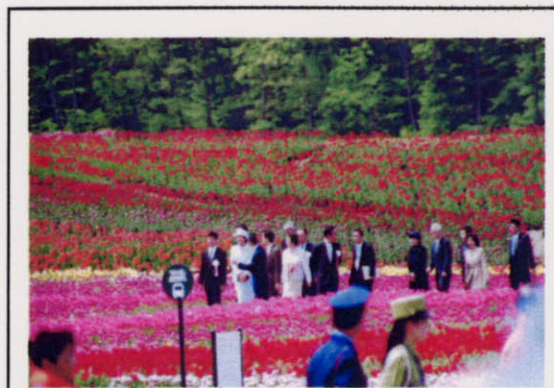
当日は好天に恵まれ、55万本のチューリップが咲き誇る中、両殿下がお着きになると、いっせいに歓声が湧き上がり、ご一行を暖かくお迎えしました。式典の後、きれいに整備された園内を歩かれ、かわいらしい園児達の太鼓をご覧になり、やさしくお声をかけられました。記念植樹に向われるときも、その爽やかな微笑みは絶えることなく、集まった大勢の人達にやさしく手を振り、歓声に応えておられました。赤・白・黄・・・、色とりどりのチューリップの丘を笑顔で散策される両殿下のお姿も、ひととき美しく映え、芝生広場に設置された2台の大型ビジョンには、両殿下の様子や、セレモニーの様子が中継され、離れていてもリアルタイムで目にする事が出来ました。

すがすがしい青空のもと、やわらかな新緑に満ち溢れた丘陵公園の山なみと、まるで絨毯のように色鮮やかなチューリップ畑とが、見事なコントラストを描いていました。わずかな時間でしたが、美しく整備され、自然が溢れる



丘陵公園と、人々の交流を楽しまれたことと思います。両殿下が花のプロムナードからお帰りになるろうとする頃、勇壮な悠久太鼓が鳴り響き山々にこだましました。それは、人々の、緑を愛し護り続けようとの願いを、長岡から全国へ発信しているようでした。

佐藤記



発行  
H14年 5月10日



社長岡市公園緑地協会  
長岡市蓮湯3-2-33 TEL(29)0120

**山河花園**  
●入園者100万人達成が間近となった越後丘陵公園にふさわしいイベントでした。これを期に、公園が尚いっそう親しまれ、緑の愛護に対する理解と活動が更に広がる事を願ってやみません。  
●私もアトラクションの一員として参加しましたが、それにしても好天に恵まれた素晴らしい一日でした。  
●間近で拝見する 両殿下のお姿は、心からの優しさと言ひ知れぬ気品に満ち溢れていた・・・とは、我が協会理事長のご感想でした。  
●大会を支えていただいた関係機関の皆様へ感謝を申し上げます。  
DQ記